

「血糖が高い」 その状態は危険です！

■「血糖が高い」と糖尿病の可能性があります ■ ■ ■ ■ ■

糖尿病は、血液中のブドウ糖が異常に高い状態が続く病気で、**悪化するまで自覚症状がないため**、健康診査で血糖が高い場合、医療機関で詳しく検査をして糖尿病かどうかを判断します。



【糖尿病に関する検査と見方】

	基準値	要注意	検査・治療が必要
空腹時血糖 (単位：mg/dl)	99以下	100～125	126以上
HbA1c (単位：%)	5.5以下	5.6～6.4	6.5以上
尿糖	－ (陰性)	±	＋、2＋、 3＋ (陽性)

◇空腹時血糖

血液中のブドウ糖の量を示す値で、空腹時の血糖値
(健診では随時血糖を使用する場合がありますが、同じ基準です)

◇HbA1c (ヘモグロビンエーワンシー)

過去1～2か月の血糖コントロールの状況がわかる値

◇尿糖

血糖値が高くなると、尿中に糖が出るようになり、
陽性の場合は詳細な検査が必要

■「血糖が高い」のをそのままにしておくと、どうなるの？ ■ ■ ■ ■ ■

血糖が高い状態が続くと、全身の血管や神経が障害を受け、さらに他の病気(合併症)になる可能性があります。初期は症状が出にくいいため、早期発見・治療のためには、定期的な健診・検査が必要です。

【糖尿病が引き起こす主な病気(合併症)】

網膜症

目が見えにくくなり、
悪化すると失明の
恐れもあります



神経障害

手足の先にしびれや
痛み、麻痺
などが出て
きます。



腎症

腎臓の働きが悪くなり、
悪化すると、透析治療
が必要に
なります。



血管が障害を受けると
脳卒中や心筋梗塞、
えそ(足が腐る)の
危険も高まります

次のような方は、今すぐ医療機関を受診しましょう！

- 健康診査の結果で、血糖やHbA1cが高かったが、放置している方
- 以前に糖尿病の治療を受けていたのに自分で判断し、医療機関に行かなくなった方



山形県・山形県保険者協議会